

UASの安全運航に関する講習会

平成28年9月20日(火)に新潟テルサにおいて「測量調査分野におけるUASの安全運航に関する講習会」をUAS測量調査協議会とともに開催し、52名の方々が参加されました。

山岸会長から「この講習会は、UASをより正確、安全に運航する上での様々な知識、理解を深めていただくために開催するものである。測量技術の向上と法令遵守の意識高揚に努めていただきたい。」との挨拶に続いて、次の内容で講習を受けました。

- 演題 講習会の背景と趣旨
- 講師 UAS測量調査協議会 幹事(全測連 技術部長) 土谷 学 様
- 内容 知識を得ることで事故・トラブルを起こさず、起こしても最小限の被害ですむよう備えることが必要である。UAS等の技術をしっかりと身に付けて、測量業界の発展に繋げてほしいと説明された。

《ビデオ講習》

- ◆ 「リチウムイオンバッテリーの構造と安全な取扱方法」
(一社)電池工業会 技術委員長 竹田 和弘 氏
- ◆ 「ラジコン電波とラジコン協会」
(一社)日本ラジコン電波安全協会 専務理事 神林 喜彦 氏
- ◆ 「風の吹く仕組みとUASが飛行する領域における地表風の特徴」
慶応義塾大学 準教授 杉本 憲彦 氏

- 演題 測量調査でのUAV安全運航について
- 講師 UAS測量調査協議会 幹事(日測協 測量技術センター空間情報技術部長) 津留 宏介 様
- 内容 「測量調査に供する小型無人航空機を安全に運航するための手引き」による安全基準と安全面からのUAVの特徴を解説。空中からの測量を担う測量業界においてはUAVの安全を確保することは喫緊の課題であると呼びかけた。

